

東中速報新聞

東白川中学校
報道委員会

村に感謝 社会奉仕作業

僕達は、村に感謝の気持ちを表すために年に一度村の掃除をします。皆さんには、東中の伝統の一つである掃除がどれほどすばらしいか知って頂けるとありがたいです。各学年一生懸命毎日の掃除をおこなっていますので村の良さもふまえて分かってくださいますようお願いいたします。



二年生は各地域集会所の掃除をしました。普段利用している分、心を込めて掃除しました。自分の仕事が終わったら、他の所の手伝いをしたり、窓のさんや外へ出て掃除したりなど時間いっぱい隅々まで掃除することができました。中には地域の方々も手伝ってくださる場所もあり、とてもきれいになりました。

二年生

一年生はせせらぎ荘とほのぼのに行きました。せせらぎ荘では、教室の掃除や洗濯などの掃除をしました。どの場所でも掃除をしていると、さても私語が無く集中して出来たので良かったです。また老人の方々も心地良く暮らせるための気持ちが姿勢から見られました。それで、特に洗車は三時までに洗い終えなくてはならなかったため大勢で協力してやりました。みんなの協力があつたため早くできました。

一年生



三年生は卒業も間近と言うこともあり、自分たちがお世話になった保育園の掃除をしました。みつば保育園では窓ふきとタイル掃除と下駄箱掃除をしました。どの人も真剣に取り組み小さい子の相手もしながらやっていました。窓の数は結構たくさんあったけれど自主的にやろうという姿を見せる人がたくさんいました。またそういった姿勢を見せたことにより最後のあたりで小さい子までやっていました。しかし一番大変だったのは下駄箱でした。滅多に掃除されないため砂がかなりあり、とるのに苦労しました。ちよつとしたことですが掃除しながら園児を見ている人がいました。これは自分の小さい頃を思い出していたのではないかと思います。

三年生



越原保育園では高いところの窓拭きをはしご等使っていました。結構汚れていたのがやりのが良かったです。中でも智広君は、一生懸命に一つ一つの窓を拭いていました。他にも頑張っている人は沢山いて、楽しみながら掃除というものができていたと思います。また指示された所は最後までできていたと思います。



今回の社会奉仕作業は去年に比べて自主的にやる人が良く見かけられました。今後はさらに掃除が発展していくと思います。また去年と違うところがありました。それは皆が掃除を楽しいという気持ちになったことからだと思いました。